

**CLUSTERPRO**  
**MC StorageSaver 2.10**  
**for Windows**

**インストールガイド**

**(VMware vCenter Server 対応版)**

© 2025 (Apr) NEC Corporation

- ☐ はじめに
- ☐ 製品導入の事前準備
- ☐ ライセンス
- ☐ 本製品のインストール
- ☐ 本製品の初期設定
- ☐ 本製品のアンインストール
- ☐ 本製品のアップデートインストール
- ☐ 本製品のダウングレードインストール
- ☐ 注意・制限事項

## 改版履歴

版数	改版	内容
1.0	2018.4	新規作成
2.0	2018.6	商標の記載を修正
3.0	2019.4	バージョンアップに伴い改版
4.0	2020.4	バージョンアップに伴い改版
5.0	2021.4	バージョンアップに伴い改版 動作要件の内容修正 インストールの内容修正 コードワードの確認方法変更 インストール先のデフォルトフォルダーを変更
6.0	2022.4	バージョンアップに伴い改版
7.0	2023.4	バージョンアップに伴い改版
8.0	2023.11	コードワード登録期限の記載を追加
9.0	2024.4	バージョンアップに伴い改版
10.0	2025.4	バージョンアップに伴い改版

## はしがき

本書では、CLUSTERPRO MC StorageSaver 2.10 for Windows の VMware vCenter Server 対応版 (以後 StorageSaverVC と記載します) のインストール方法および初期設定手順について説明します。

### (1) 商標および登録商標

- ✓ CLUSTERPRO は、日本電気株式会社の登録商標です。
- ✓ log4net は、Apache Software Foundation の登録商標または商標です。  
著作権、所有権の詳細につきましては、StorageSaverVC をインストール後、  
以下の LICENSE ファイルを参照してください。  
【インストールフォルダー】¥HA¥StorageSaverVC¥bin¥LICENSE.txt
- ✓ その他記載の製品名および会社名は、すべて各社の商標または登録商標です。
- ✓ なお、本書では®、TM マークを明記しておりません。

# 目次

1. はじめに.....	1
2. 製品導入の事前準備 .....	2
2.1. 準備するもの .....	2
2.2. 動作要件.....	4
3. ライセンス .....	6
3.1. ライセンスツールのインストール .....	6
3.2. コードワードの登録.....	6
3.2.1. ソフトウェアパッケージのインストール前にコードワードを登録する方法.....	7
3.2.2. ソフトウェアパッケージのインストール後にコードワードを登録する方法.....	7
4. 本製品のインストール.....	9
4.1. インストール .....	9
4.2. インストール後の確認 .....	14
4.3. ファイル構成 .....	16
5. 本製品の初期設定 .....	18
6. 本製品のアンインストール .....	19
6.1. ファイルのバックアップ .....	19
6.2. アンインストール .....	20
7. 本製品のアップデートインストール .....	22
7.1. アップデートインストール .....	22
8. 本製品のダウングレードインストール .....	23
8.1. ダウングレードインストール.....	23
9. 注意・制限事項.....	24
9.1. 注意事項.....	24
9.2. 制限事項.....	24

## 1. はじめに

本書は、StorageSaverVC のインストールおよびアンインストールを行うシステム管理者を対象読者とします。

本書での表記規則について、下記のように定義します。

記号表記	使用方法	例
『』	画面名の前後	『プログラムと機能』が表示されます。
「」	参照するマニュアル名の前後 参照する章および章のタイトル名の前後	「CLUSTERPRO MC StorageSaver 2.10 for Windows インストールガイド」を参照してください。 「9. メッセージ一覧」を参照してください。
【】	ファイル名およびフォルダー名の前後	【インストールフォルダー】 ¥HA¥StorageSaverVC¥conf¥SSVC.config
[ ]	項目名の前後	[プログラムと機能] を選択してください。
斜体、太字	ボタン名	<b>OK</b> を押してください。

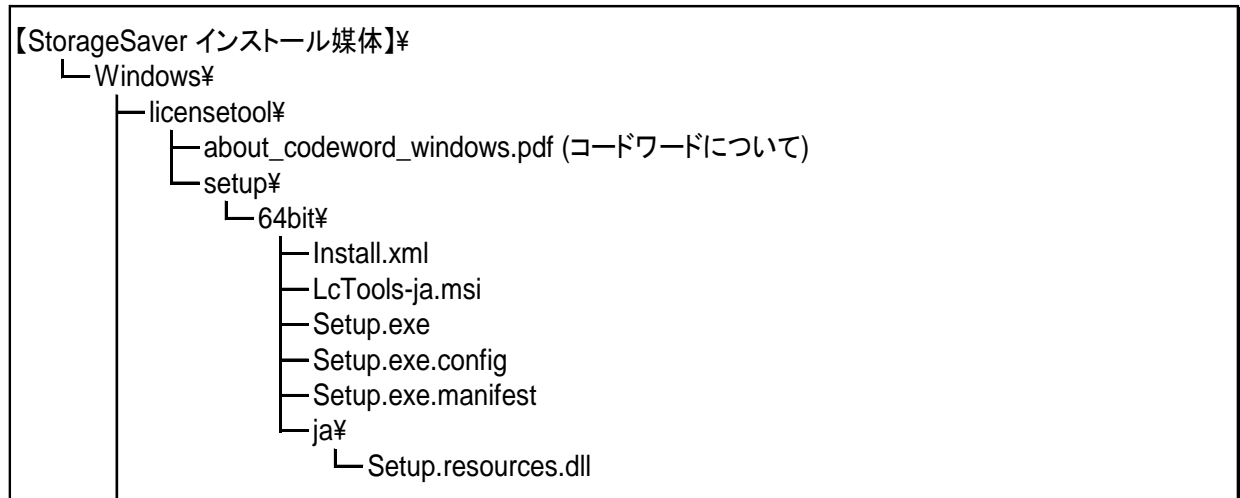
## 2. 製品導入の事前準備

### 2.1. 準備するもの

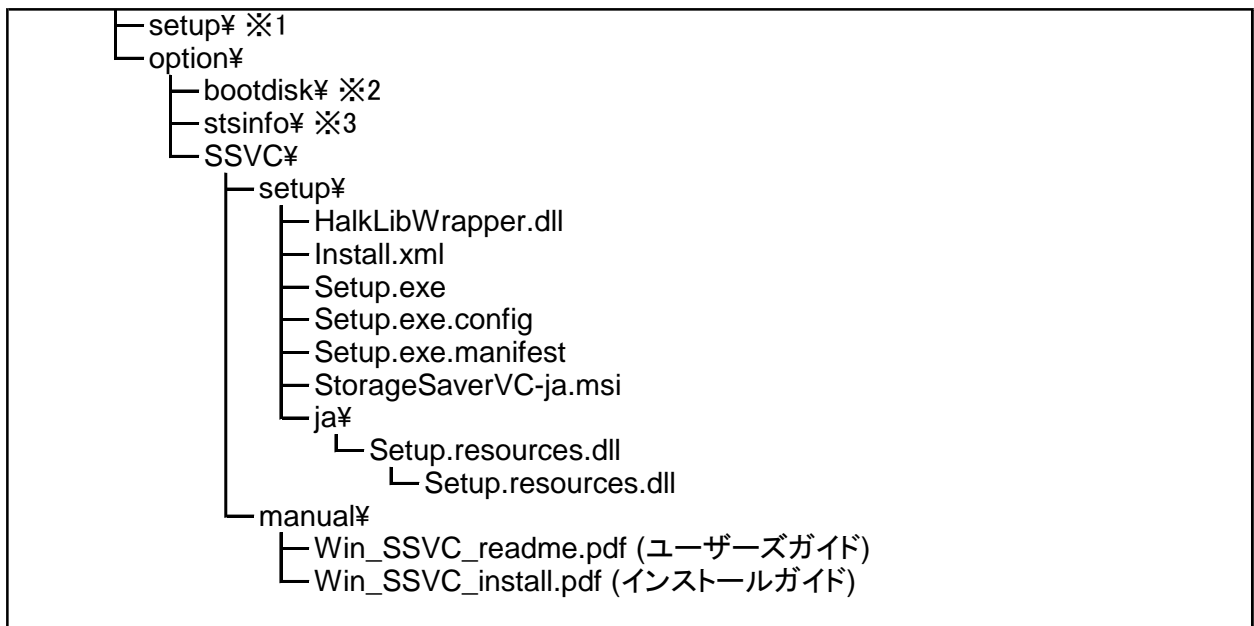
本製品が含まれるインストール媒体を用意してください。

本製品のインストーラーおよび各コンポーネントが、次のとおりインストール媒体に収録されていることを確認してください。

・インストール媒体の構成図



※次ページに続きます。



※1 option 配下以外の構成は、「CLUSTERPRO MC StorageSaver 2.10 for Windows インストールガイド」を参照してください。

※2 bootdisk 配下の構成は、「CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.10 (for Windows) インストールガイド」を参照してください。

※3 stsinfo 配下の構成は、「CLUSTERPRO MC StorageSaver 2.10 for Windows 間欠障害監視機能 インストールガイド」を参照してください。

## 2.2.動作要件

- (1) ソフトウェア要件  
本製品の動作環境として Microsoft .NET Framework 4.6.2 以降が必要です。  
通常は、対応 OS をインストールした場合、プリインストールされます。  
[ サーバー マネージャー ] の [ 役割と機能の追加 ] より  
インストールされていることを確認してください。

・Microsoft .NET Framework のインストール状態の確認手順

[ スタート ] メニュー - [ 管理ツール ] - [ サーバー マネージャー ]

上記手順で、[ サーバー マネージャー ] が表示されるので、[ 役割と機能の追加 ] を選択してください。

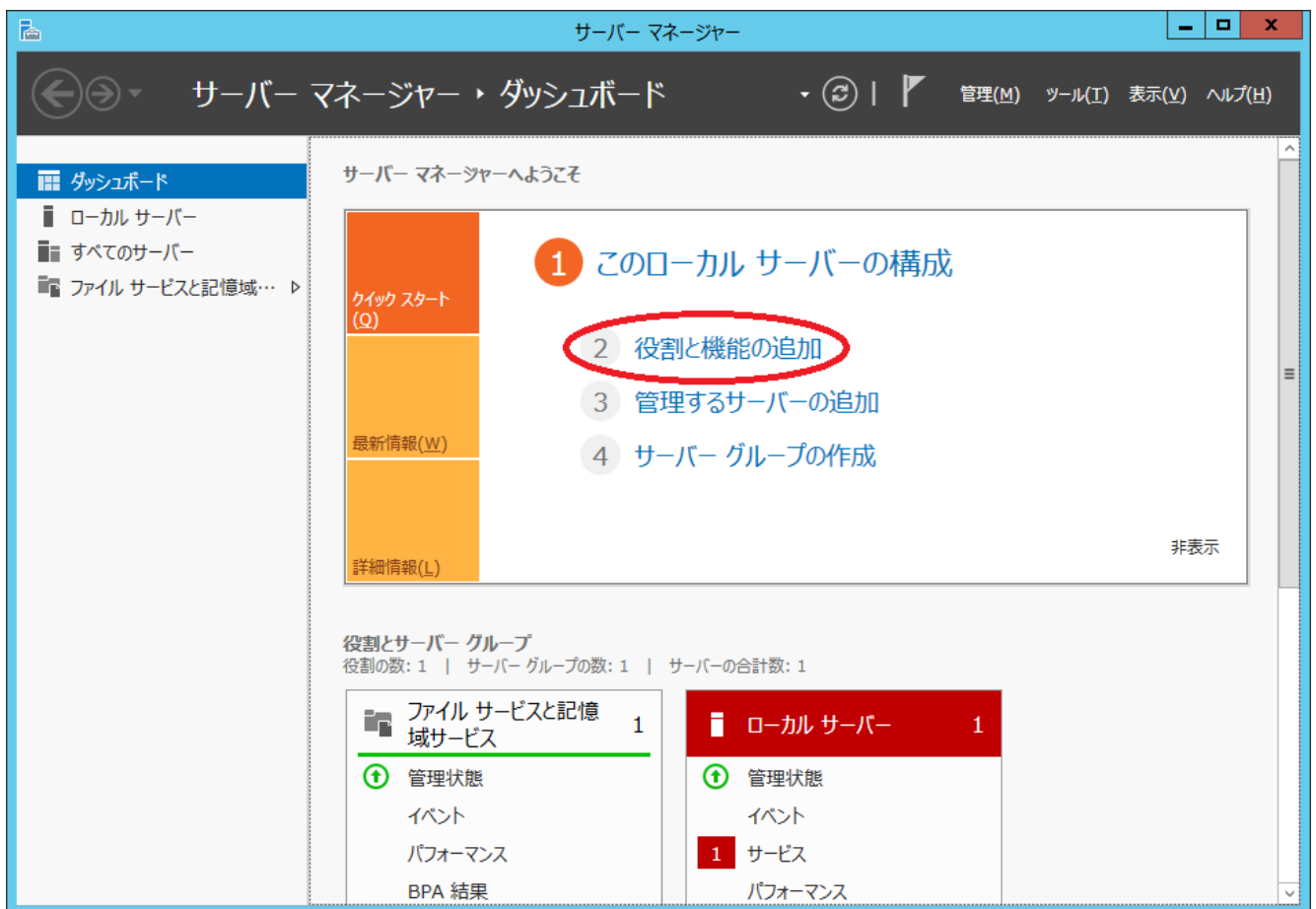


図1 サーバー マネージャー画面



インストールされている .NET Framework は、  
[ 役割と機能の追加ウィザード ] - [ 開始する前に ] 画面で、[ 機能 ] を選択すると、  
下記画面が表示されますので、確認してください。

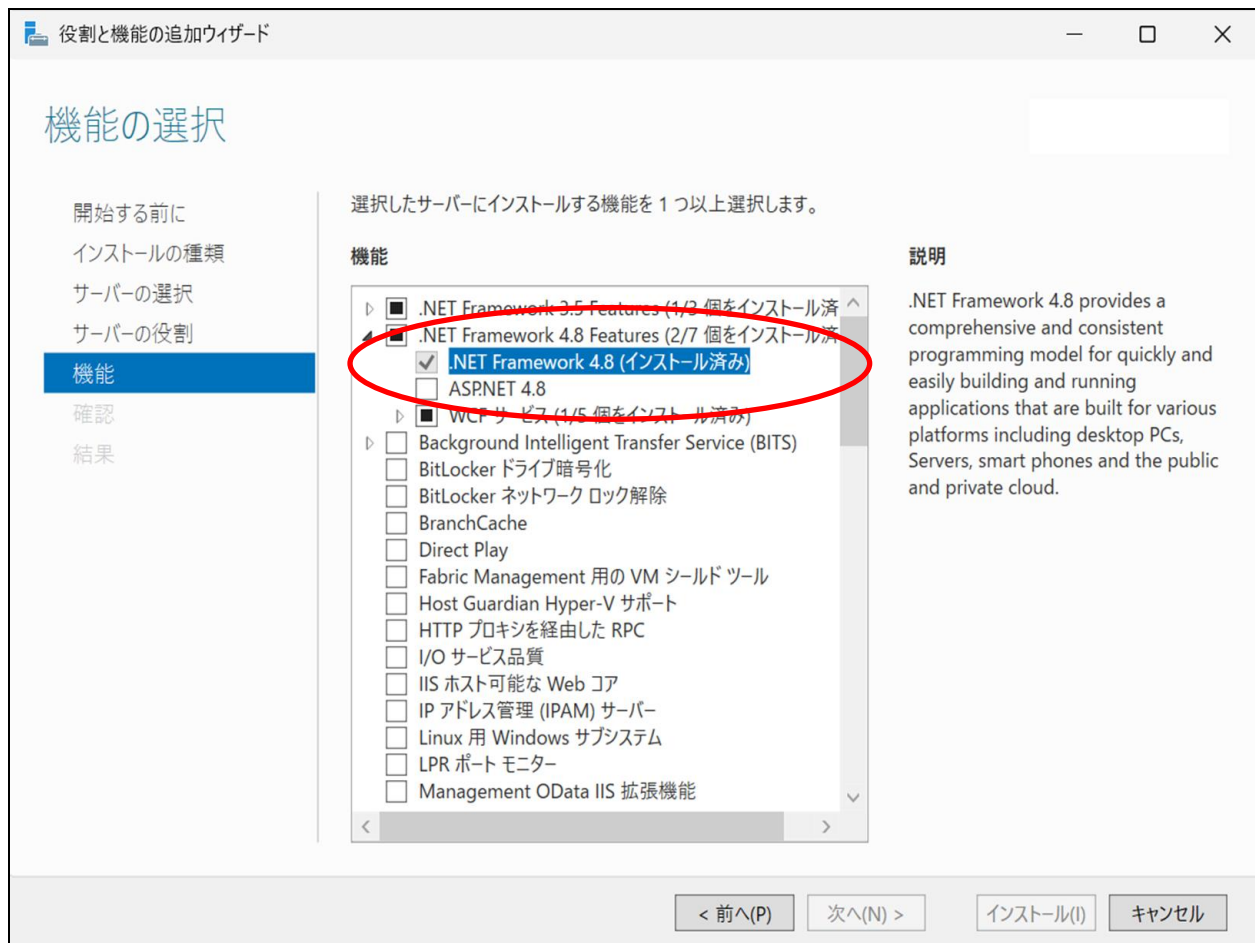


図 2 役割と機能の追加ウィザード

※上記は.NET Framework 4.8 の場合の図です。

### 3. ライセンス

本製品を使用するためには、以下の作業を実施する必要があります。

- (1) ライセンスツールのインストール
- (2) コードワードの登録

ライセンスツールのインストールは、本製品をインストールする前に実施する必要がありますが、コードワードの登録は、本製品をインストールした後に実施することも可能です。  
なお、登録するコードワードは本製品に添付しています。  
詳細は、「3.2. コードワードの登録」を参照してください。

#### 3.1. ライセンスツールのインストール

本製品をインストールする前にライセンスツールをインストールする必要があります。  
「コードワードについて」の「ライセンスツールのインストール」の手順にしたがって本製品をインストールするマシンにコードワードを登録してください。

[手順の概要]

1. ライセンスツールのインストール  
ライセンスツールをインストールします。  
既にインストール済みの場合は、本手順は不要です。  
ライセンスツールは製品媒体の ¥Windows¥licensetool フォルダー配下にあります。
2. コードワード登録ファイルの作成  
コードワード登録ファイルを作成します。  
既にファイルを作成済みの場合は、本手順は不要です。

#### 3.2. コードワードの登録

本製品を使用するためには、ロック解除のためのコードワードを本製品を使用するマシンに登録する必要があります。

コードワードは、本製品に添付されている「コードワード通知書」もしくは「コードワードファイル(codeword.txt)」に記載されています。

コードワードの登録には、以下の2つの方法があります。

- (1) ソフトウェアパッケージのインストール前にコードワードを登録する方法
  - (2) ソフトウェアパッケージのインストール後にコードワードを登録する方法
- ※ コードワード登録期限はソフトウェアパッケージのインストールから30日です。  
ソフトウェアパッケージのインストールから30日以内にコードワードを登録し、コードワードの反映を行ってください。

コードワードの登録手順について以下に記載します。

### 3.2.1. ソフトウェアパッケージのインストール前にコードワードを登録する方法

製品添付の「コードワードについて」の手順にしたがって本製品をインストールするマシンに、コードワードを登録してください。

#### [手順の概要]

##### 1. コードワードの登録

コードワード登録ファイルにコードワードを登録します。  
記述ミスがないように正確に記述してください。

##### 2. コードワードの確認

コードワード登録ファイルに記載したコードワードが正しく登録されていることを確認します。

【インストールフォルダー】¥HA¥LcTools¥bin¥halkchecklicense.exe -v [有償ロックキー]

(例) C:¥Program Files¥HA¥LcTools¥bin¥halkchecklicense.exe -v UL1440-K02  
license OK

「license OK」と表示されることを確認してください。

「license NG」が表示される場合は「コードワードについて」の「コードワードの確認」の手順にしたがってエラー内容の確認と対処を行ってください。

### 3.2.2. ソフトウェアパッケージのインストール後にコードワードを登録する方法

製品添付の「コードワードについて」の手順にしたがって本製品をインストールするマシンに、コードワードを登録してください。

#### [手順の概要]

##### 1. コードワードの登録

コードワード登録ファイルにコードワードを登録します。  
記述ミスがないように正確に記述してください。

##### 2. コードワードの確認

コードワード登録ファイルに記載したコードワードが正しく登録されていることを確認します。

【インストールフォルダー】¥HA¥LcTools¥bin¥halkchecklicense.exe -v [有償ロックキー]

(例) C:¥Program Files¥HA¥LcTools¥bin¥halkchecklicense.exe -v UL1440-K02  
license OK

「license OK」と表示されることを確認してください。

「license NG」が表示される場合は「コードワードについて」の「コードワードの確認」の手順にしたがってエラー内容の確認と対処を行ってください。

##### 3. コードワードの反映

StorageSaverVC にコードワードを反映させます。

コードワードの反映は、StorageSaverVC のサービス起動時に行われます。

HA StorageSaverVC サービスを起動してください。

既に起動中の StorageSaverVC にコードワードを反映させる場合は以下のコマンドを実行してください。

>【インストールフォルダー】¥HA¥StorageSaverVC¥bin¥SSVCadmin.exe -L

license OK

「license OK」と表示されることを確認してください。

## 4. 本製品のインストール

### 4.1. インストール

本製品のインストール手順について説明します。

- 
- 注意
- ・インストール作業は必ず Administrator 権限を持つユーザーで行ってください。
  - ・本製品の動作環境として Microsoft .NET Framework 4.6.2 以降が必要です。  
事前にインストールされていることを確認してください (「2.2 動作要件」(1) を参照)。
  - ・インストール前にライセンスツールのインストールを行ってください。
  - ・コードワードの登録を行う場合、「コードワードについて」を参照してください。
- 

- (1) 本製品が含まれるインストール媒体を CD/DVD ドライブに挿入してください。
- (2) 【Setup.exe】を実行してください。  
※【Setup.exe】の所在については、「2.1. 準備するもの」のインストール媒体の構成図を参照してください。

実行すると下記画面が表示されますので、**次へ(N)** を押してください。



図3 インストーラー準備画面

- 
- 注意 Microsoft Windows Server 2025 以降において Setup.exe を実行した際、セットアップ画面起動と同時に Windows Terminal が起動する場合がありますが、インストールに影響はありません。起動した Windows Terminal は無視してインストール手順に従ってセットアップ画面を操作してください。  
なお、インストール終了後に Windows Terminal は自動で終了します。
-

- (3) インストール先のフォルダーを指定します。  
指定したフォルダー配下に "HA¥StorageSaverVC" フォルダーが作成され、  
各ファイルがそのフォルダーにインストールされます。  
デフォルトのインストール先ドライブは、最も空き容量の大きいドライブです。  
通常は、"C:¥Program Files" です。  
デフォルトの設定でインストールする場合は、**次へ(N)** を押してください。



図 4 インストール先のフォルダー表示画面

インストール先を変更する場合は、直接インストール先を入力するか **参照(R)** を押してください。  
**参照(R)** を押した場合、下記画面が表示されます。  
インストールするフォルダーを入力もしくは選択して、**OK** を押してください。

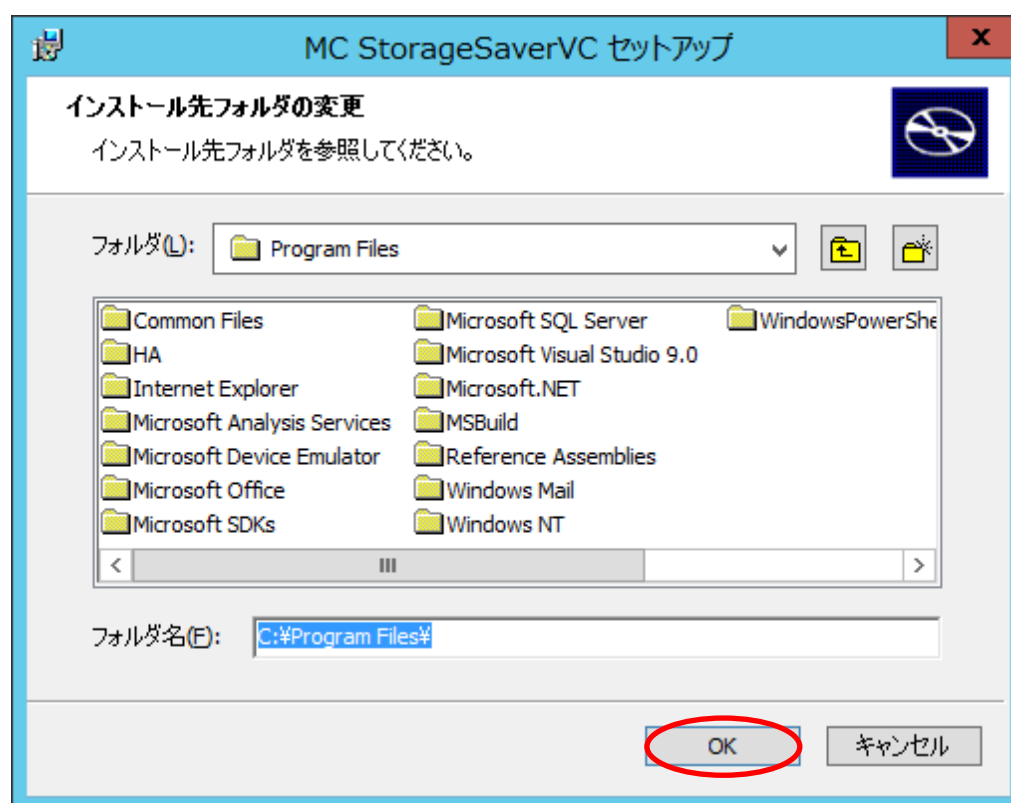


図5 インストール先のフォルダー変更画面

---

**注意** インストール先のフォルダーには、ネットワークドライブ上のフォルダーは指定できません。必ずローカルドライブ上のフォルダーを指定してください。

---

- (4) **インストール(I)** を押してインストールを開始してください。



図 6 インストール開始画面

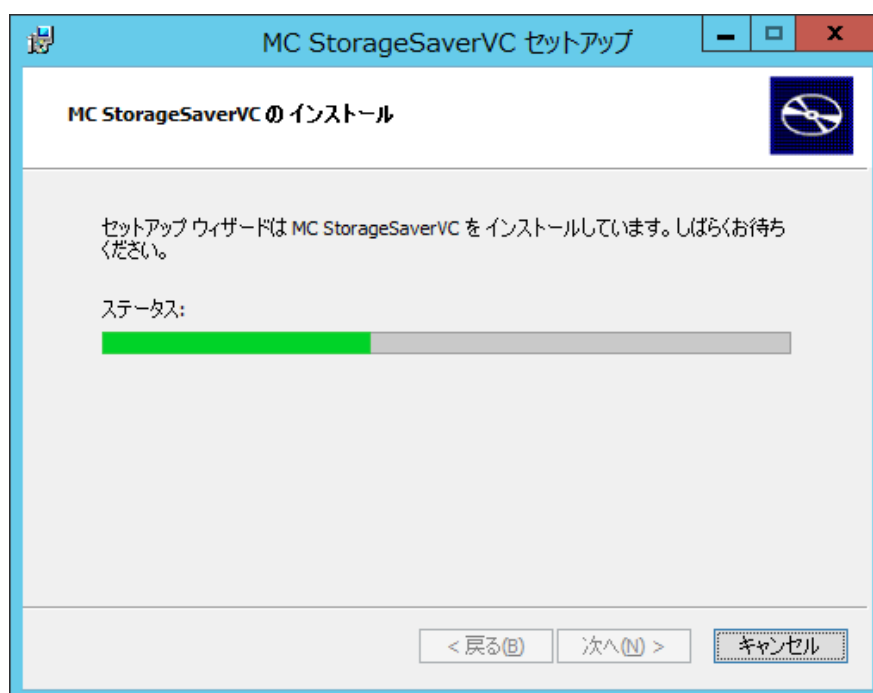


図 7 インストール中の状態



- (5) 本製品のインストールが完了し、下記画面が表示されます。  
**完了(F)** を押して【Setup.exe】を終了してください。



図 8 インストール完了画面

インストール後にコードワードを登録する場合、以下のメッセージが出力されます。  
**OK** を押してください。

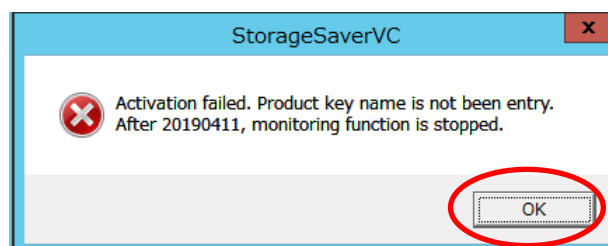


図 9 猶予期間中メッセージ

---

**注意** 上記はコードワードの登録が確認できないため、YYYYMMDD 経過後に StorageSaverVC の機能を制限することを示すメッセージです。  
機能制限については、「CLUSTERPRO MC StorageSaver 2.10 for Windows ユーザーズガイド (VMware vCenter Server 対応版)」の「5.11. 機能制限について」を参照してください。

本メッセージが出力された場合、コードワードを登録してください。  
手順は「3.2.2. ソフトウェアパッケージのインストール後にコードワードを登録する方法」を参照してください。

---

以上で、本製品のインストールは終了です。

## 4.2. インストール後の確認

- (1) 『プログラムと機能』で本製品がインストールされていることを確認してください。

[ スタート ] メニュー - [ コントロール パネル ] - [ プログラムと機能 ]

上記手順により、『プログラムと機能』を表示します。

一覧に [ MC StorageSaverVC ] が登録されていることを確認してください。

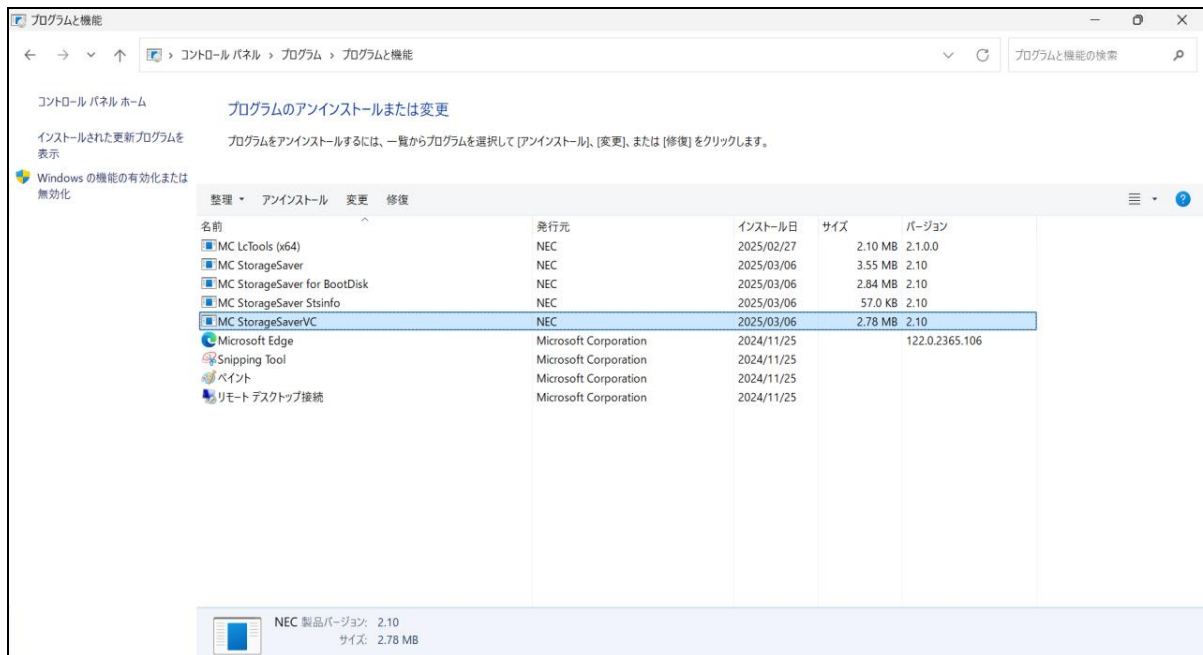


図 10 『プログラムと機能』

(2) 『サービス』に本製品のサービスが登録されていることを確認してください。

[ スタート ] メニュー - [ コントロール パネル ] - [ 管理ツール ] - [ サービス ]

上記手順により、『サービス』を表示します。『サービス』で表示される内容が下記と同じことを確認してください。

- ・ [ 名前 ] : [ HA StorageSaverVC ]
- ・ [ スタートアップの種類 ] : [ 自動 ]
- ・ [ 名前 ] : [ HA StorageSaverVC SSVCwatch ]
- ・ [ スタートアップの種類 ] : [ 自動 ]

---

**注意** インストール直後には、サービスを自動起動しません。設定ファイルの設定後、個別にサービスを起動してください。  
設定ファイルの設定やサービスの起動については、「CLUSTERPRO MC StorageSaver 2.10 for Windows ユーザーズガイド (VMware vCenter Server 対応版)」を参照してください。

---

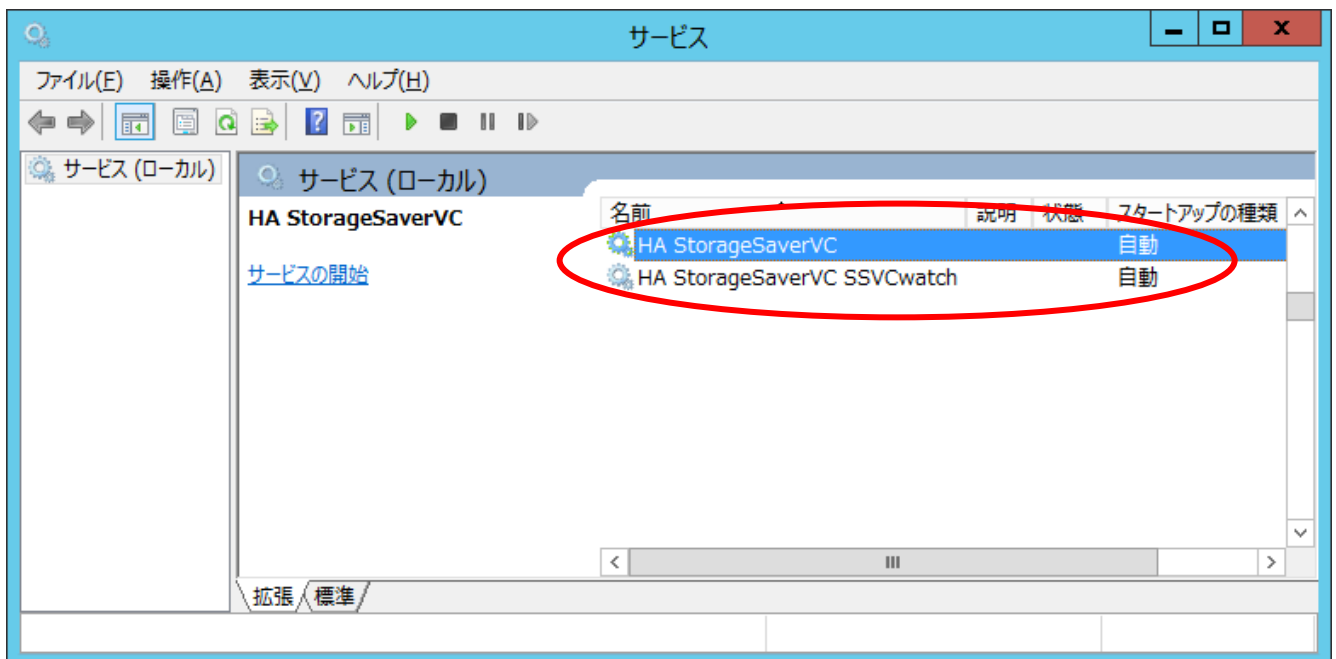
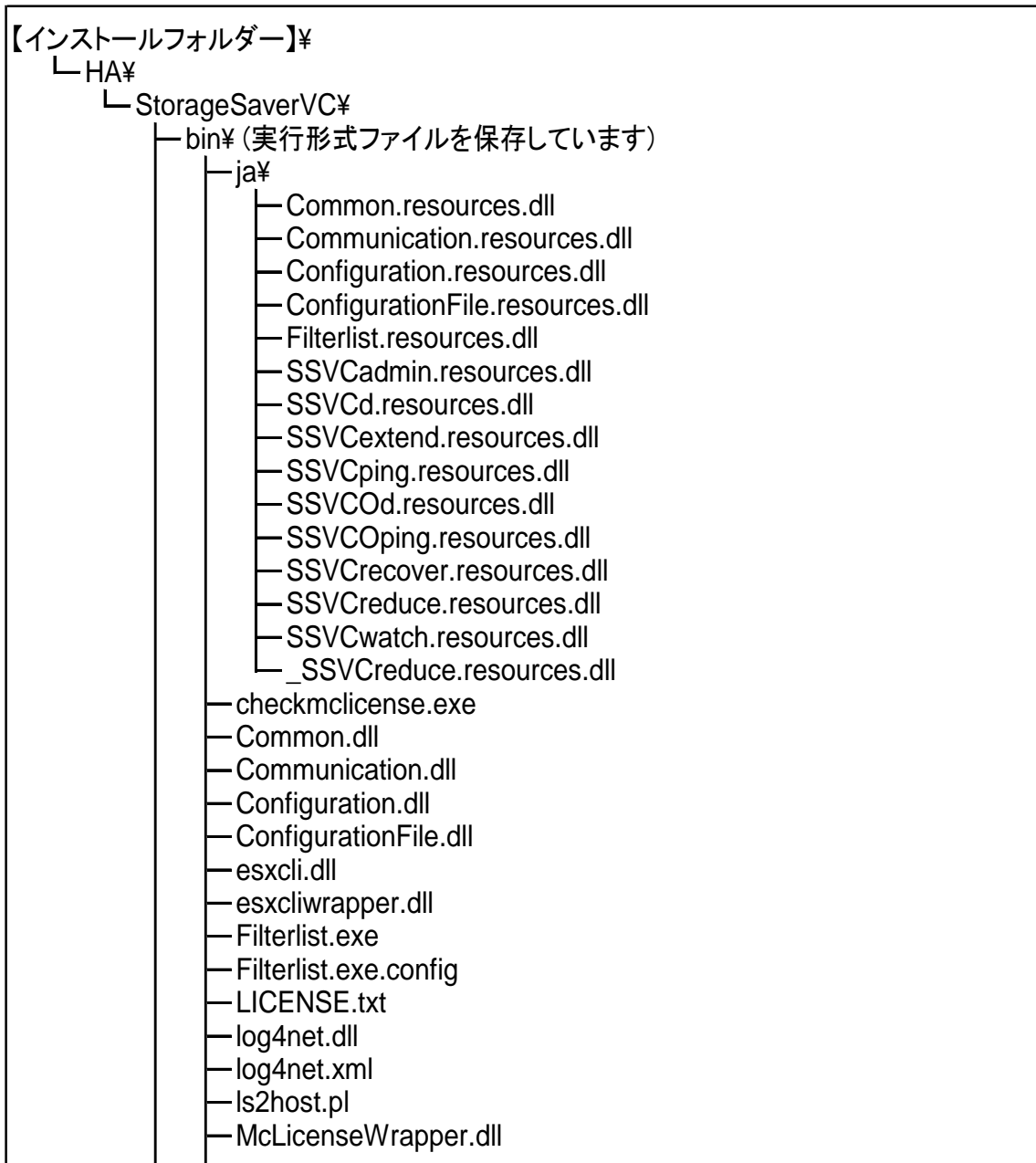


図 11 『サービス』

### 4.3. ファイル構成

下記のとおり本製品がインストールされていることを確認してください。

※【インストールフォルダー】のデフォルトパスは、"C:\Program Files" です。



※次ページに続きます。

	SSVCadmin.exe
	SSVCadmin.exe.config
	SSVCd.exe
	SSVCd.exe.config
	SSVCextend.exe
	SSVCextend.exe.config
	SSVCLog.dll
	SSVCping.exe
	SSVCping.exe.config
	SSVCOd.exe
	SSVCOd.exe.config
	SSVCOping.exe
	SSVCOping.exe.config
	SSVCrecover.exe
	SSVCrecover.exe.config
	SSVCreduce.exe
	SSVCreduce.exe.config
	SSVCwatch.exe
	SSVCwatch.exe.config
	Userctrl.exe
	_SSVCreduce.exe
	_SSVCreduce.exe.config
conf¥ (設定ファイルを保存しています)	SSVC.config
	SSVC.config.default
	SSVCO.config.default
	SSVC.filter
log¥ (ログファイルを保存しています)	

## 5. 本製品の初期設定

「CLUSTERPRO MC StorageSaver 2.10 for Windows (VMware vCenter Server 対応版)」を参照してください。

## 6. 本製品のアンインストール

### 6.1. ファイルのバックアップ

設定ファイルやログファイルが必要な場合は、事前にバックアップしてください。  
バックアップ対象のパスは下記のとおりです。

設定/ログファイル

【インストールフォルダー】¥HA¥StorageSaverVC 配下

・conf

設定ファイルを保存しています。

・log

トレースログファイルを保存しています。

※【インストールフォルダー】のデフォルトパスは、"C:¥Program Files" です。

---

補足 インストール後に作成されたフォルダーやファイルは削除されません。

---

## 6.2. アンインストール

本製品のアンインストール手順について説明します。

**注意** ・アンインストール作業は必ず Administrator 権限を持つユーザーで行ってください。

- (1) 本製品を起動している場合は、本製品のサービスを [ HA StorageSaverVC SSVCwatch ]、[ HA StorageSaverVC ] の順に停止してください。
- (2) 下記手順により本製品のアンインストールを行います。  
[ スタート ] メニュー - [ コントロール パネル ] - [ プログラムと機能 ] を選択してください。
- (3) 『プログラムと機能』が表示されますので、[ MC StorageSaverVC ] を選択し、**アンインストール** ボタンを押してください。

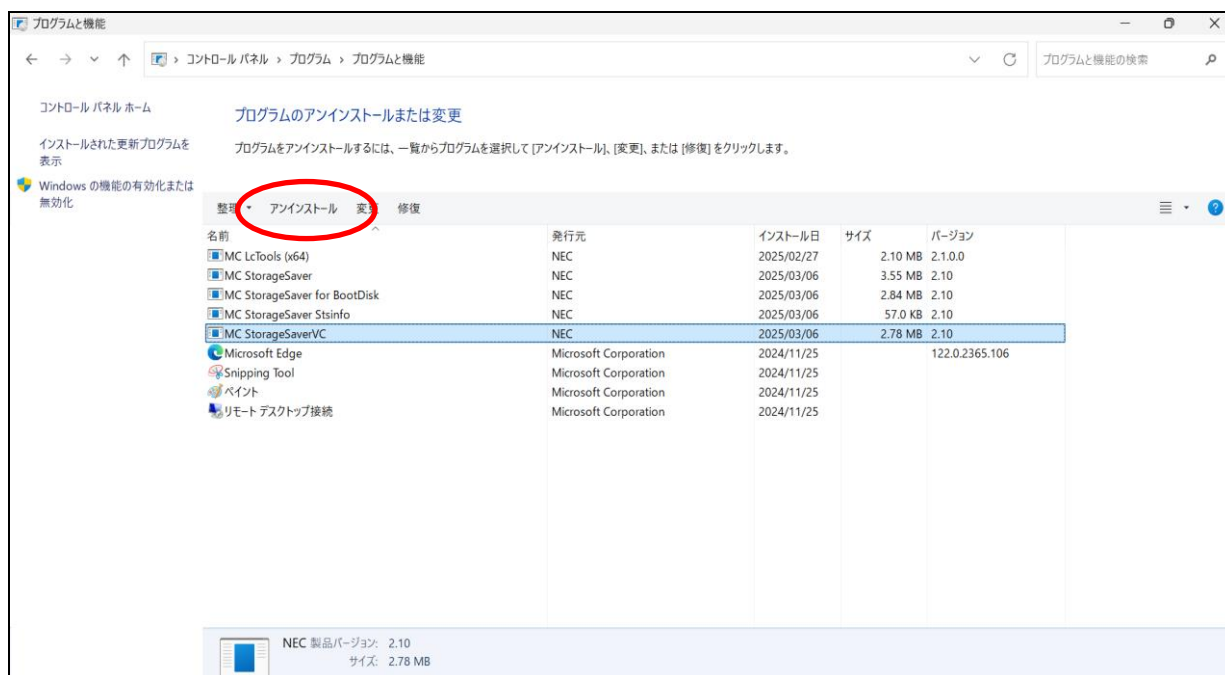


図 12 『プログラムと機能』



- (4) **アンインストール** ボタンを押すと下記画面が表示される場合があります。  
**はい(Y)** を押すと本製品のアンインストールが開始されます。

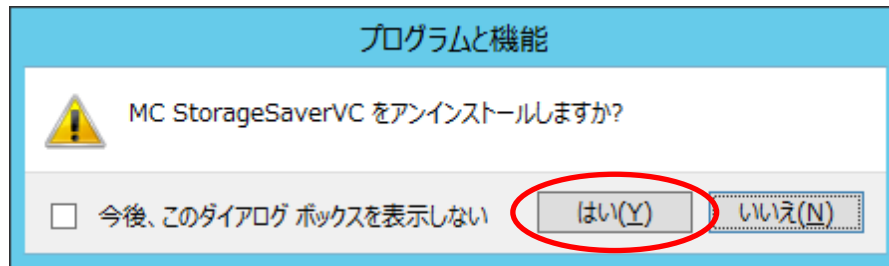


図 13 削除確認画面

- (5) 不要なファイルを削除します。  
アンインストールにより削除されるのは、インストール時に作成されたフォルダーおよびファイルのみです。  
設定ファイル・ログファイルなど運用時に作成されたファイルについては、削除されません。  
これらのファイル (インストールフォルダー配下) が不要な場合は、削除してください。

以上で、本製品のアンインストールは終了です。

## 7. 本製品のアップデートインストール

### 7.1. アップデートインストール

本製品のアップデートインストール手順について説明します。

---

注意 ・アップデートインストール作業は必ず Administrator 権限を持つユーザーで行ってください。

---

- (1) 本製品を起動している場合は、本製品のサービスを [ HA StorageSaverVC SSVCwatch ]、  
[ HA StorageSaverVC ] の順に停止してください。
- (2) 本製品が含まれるインストール媒体を CD/DVD ドライブに挿入してください。
- (3) 【Setup.exe】を実行してください。  
※【Setup.exe】の所在については、「2.1. 準備するもの」のインストール媒体の構成図を  
参照してください。

実行すると下記画面が表示されますので、**はい (Y)** を押してください。

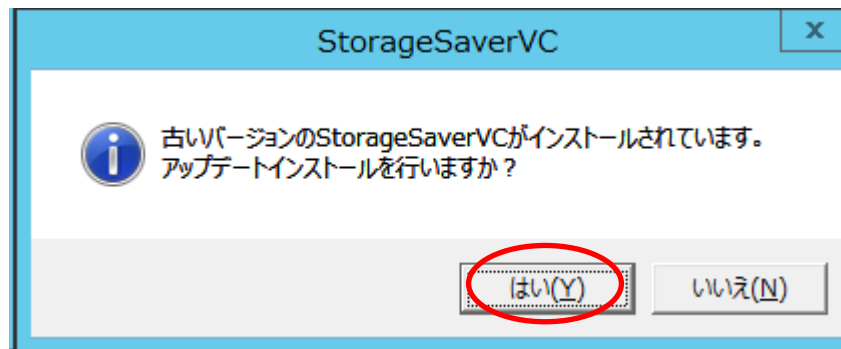


図 14 アップデートインストール確認画面

インストールされている本製品のバージョンがアップデートインストールしようとしているバージョンと同じ、または新しい場合、以下のメッセージを出力します。  
**OK** を押して、アップデートインストールを終了してください。



図 15 インストール中止のメッセージ画面

- (4) 下記画面が表示されますので、次へ(N) を押してください。



図 16 インストーラー準備画面

- (5) 以降の手順は、「4.1. インストール」の(3)から(5)と同様です。

以上で、本製品のアップデートインストールは終了です。

## 8. 本製品のダウングレードインストール

### 8.1. ダウングレードインストール

既にインストールされている StorageSaverVC よりも前のバージョンの StorageSaverVC をダウングレードインストールすることはできません。  
ダウングレードする場合は、インストールされている StorageSaverVC を一旦アンインストールしてから、古いバージョンの StorageSaverVC を新規インストールしてください。  
なお、StorageSaverVC のアンインストール手順については「6. 本製品のアンインストール」、インストール手順については「4. 本製品のインストール」を参照してください。

## 9. 注意・制限事項

### 9.1. 注意事項

- インストールおよびアンインストール作業は必ず Administrator 権限を持つユーザーで行ってください。
- 本製品の動作環境として Microsoft .NET Framework 4.6.2 以降が必要です。  
事前にインストールされていることを確認してください（「2.2 動作要件」(1) を参照）。
- インストール先のフォルダーにはネットワークドライブ上のフォルダーを指定できません。  
必ずローカルドライブ上のフォルダーを指定してください。
- インストール後、本製品のサービスは自動で起動しません。設定ファイルの設定後、個別に起動してください。
- アンインストールを開始する前に、本製品のサービスを終了させてください。
- インストール後に編集したファイルは、アンインストール時には削除されません。  
不要な場合は、アンインストール後、別途削除してください。
- 『サービス』を表示したまま本製品のアンインストールを行うと、まれに [ HA StorageSaverVC ] サービスが削除されない場合があります。最新の状態で更新を行っても削除されない場合は、コンピューターを再起動してください。
- 既にインストールされている StorageSaverVC よりも前のバージョンの StorageSaverVC をダウングレードインストールすることはできません。ダウングレードする場合は、インストールされている StorageSaverVC を一旦アンインストールしてから、古いバージョンの StorageSaverVC を新規インストールしてください。

### 9.2. 制限事項

なし

CLUSTERPRO  
MC StorageSaver 2.10 for Windows  
インストールガイド  
(VMware vCenter Server 対応版)

2025 年 4 月 第 10 版  
日本電気株式会社  
東京都港区芝五丁目 7 番 1 号  
TEL (03) 3454-1111(代表)

© NEC Corporation 2025

日本電気株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。  
本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

保護用紙